

## 令和3年度 勇払マリーナ管理運営状況報告書

指定期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

指定管理者名 株式会社ベルポート北海道

所管課名 総務部 港湾政策室 業務経営課

### 1 施設の利用状況

(単位:隻)

施設名等	契約隻数				出艇数			
	R3年度	R2年度	R1年度	30年度	R3年度	R2年度	R1年度	30年度
海上係留	24	22	24	25	995	978	1,182	1,087
陸上艇置場(Aヤード)	36	42	39	41	510	651	659	716
陸上艇置場(Bヤード)	36	41	48	48	595	730	823	868
船揚場	42	47	53	56	257	364	354	448
物揚場	4	4	3	3	海上に含む	海上に含む	海上に含む	海上に含む
水上オートバイ	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	142	156	168	173	2,357	2,723	3,018	3,183
ビジター					92	59	75	70

### 2 収入の状況

(単位:千円)

主な収入項目			予算額			決算額		
			R3年度	R2年度	R1年度	R3年度	R2年度	R1年度
指定 管理 業務	施設 使用 料	海上係留	11,000	11,200	11,200	10,970	10,399	11,419
		陸上艇置場(Aヤード)	12,000	12,300	12,300	11,156	12,447	12,203
		陸上艇置場(Bヤード)	7,500	8,200	8,000	6,496	7,120	7,633
		船揚場	1,700	2,000	2,000	1,417	1,606	1,767
		物揚場	1,700	1,100	1,780	2,936	1,843	1,259
	その他の施設使用料	2,600	2,600	1,515	2,861	2,685	3,439	
その他諸収入			0	0	0	0	0	380
自主事業収入			25,000	34,000	44,300	32,055	27,304	35,100
合計			61,500	71,400	81,095	67,891	63,404	73,200

### 3 支出の状況

(単位:千円)

主な支出項目		予算額			決算額		
		R3年度	R2年度	R1年度	R3年度	R2年度	R1年度
人件費(給与、手当、通勤費、福利厚生費外)		26,000	26,000	28,252	25,849	25,812	23,310
需用費(消耗品費、修繕費、光熱水費等)		8,050	8,290	11,212	8,758	7,371	7,433
役員費(保険料、通信運搬費等)		4,000	4,000	1,400	3,509	3,381	6,091
委託料(設備点検委託費外)		830	827	620	1,351	1,480	1,022
その他の物件費(減価償却、一般)		6,000	6,032	1,850	6,094	6,662	5,166
自主事業費		16,000	25,000	23,700	20,656	14,255	23,796
合計		60,880	70,149	67,034	66,217	58,961	66,818
(収入 - 支出) 計		620	1,251	14,061	1,674	4,443	6,382

#### 4 利用者満足度

アンケート結果				改善等の内容
※小数点以下切り捨て				
アンケート依頼件数	148 件	(前年 160件)		
回答件数	59 件	(前年 60件)		
回答率	40 %	(前年 37.5%)		
<b>【施設の利用について】</b>				
満足以上	66 %	普通	27 %	満足以上が前年(48%)から大幅に増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	5 %	未回答	2 %	
<b>【設備の利用について】</b>				
満足以上	61 %	普通	25 %	満足以上が前年(42%)から大幅に増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	7 %	未回答	7 %	
<b>【スタッフの対応(作業全般)について】</b>				
満足以上	75 %	普通	20 %	満足以上が前年(65%)より増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	3 %	未回答	2 %	
<b>【事故防止等安全対策状態について】</b>				
満足以上	66 %	普通	29 %	満足以上が前年(53%)より増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	3 %	未回答	2 %	
<b>【入退場管理システムについて】</b>				
満足以上	66 %	普通	25 %	満足以上が前年(50%)から大幅に増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	9 %	未回答	0 %	
<b>【職員・スタッフの接客対応について】</b>				
満足以上	73 %	普通	25 %	満足以上が前年(63%)より増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	2 %	未回答	0 %	
<b>【営業時間外の対応について】</b>				
満足以上	44 %	普通	46 %	前年(満足以上40%、普通42%)並みの満足度。営業時間外に主に対応する宿直者には日頃から対応について指導しているとその効果が表れたと思います。
不満(及びやや不満)	5 %	未回答	5 %	
<b>【利用申請について】</b>				
満足以上	58 %	普通	37 %	満足以上が前年(48%)より増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	2 %	未回答	3 %	
<b>【利用者に対する指導、助言について】</b>				
満足以上	58 %	普通	34 %	満足以上が前年(45%)より増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	5 %	未回答	3 %	
<b>【ホームページの情報について】</b>				
満足以上	49 %	普通	32 %	満足以上が前年(32%)から大幅に増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	10 %	未回答	9 %	
<b>【掲示物等の情報について】</b>				
満足以上	46 %	普通	42 %	満足以上が前年(38%)より増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	3 %	未回答	9 %	
<b>【気象・海象等の情報提供について】</b>				
満足以上	46 %	普通	42 %	満足以上が前年(32%)より増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	5 %	未回答	7 %	
<b>【免許講習・イベントの内容について】</b>				
満足以上	41 %	普通	44 %	満足以上が前年(25%)から大幅に増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	3 %	未回答	12 %	
<b>【館内施設・設備の利用及び清潔感について】</b>				
満足以上	71 %	普通	19 %	満足以上が前年(58%)より増加。引き続き清掃スタッフと協力して今後も高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	5 %	未回答	5 %	
<b>【全般的な満足度について】</b>				
満足以上	71 %	普通	19 %	満足以上が前年(55%)から大幅に増加。今後も継続して高い評価を得られるよう努力したい。
不満(及びやや不満)	5 %	未回答	0 %	

## 5 自主事業の概要

計 画	実施状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小型船舶の販売、修理等 事業収入5,500千円</li> <li>・燃料の販売は、1,500千円の純利益</li> <li>・ボート免許教室(年8回) 受講者数80名</li> <li>・レンタルボート 30回 利用者数90名</li> <li>・牡蠣販売(イベント含む) 来客数300人</li> <li>・キャンピングカー 50人利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小型船舶の販売、修理等 事業収入4,398千円</li> <li>・燃料の販売は1,603千円の純利益</li> <li>・免許教室年7回 受講者数65名</li> <li>・レンタルボートは、年30回 利用者数96名</li> <li>・牡蠣販売実施せず</li> <li>・キャンピングカー4人利用</li> </ul>

## 6 指定管理者が提案した取組等の実施状況

提案内容	実施状況
<p><b>【施設管理運営】</b></p> <p>方針1 安全第一</p> <p>方針2 平等利用を遵守した管理運営</p> <p>方針3 地元貢献に資する管理運営</p> <p>方針4 維持管理費の縮減</p> <p>※具体的な契約隻数目標について</p> <p>①海上係留24隻(R2年度22隻→2隻増)</p> <p>②陸上艇置場(Aヤード)36隻(R2年度42隻→6隻減)</p> <p>③陸上艇置場(Bヤード)36隻(R2年度41隻→5隻減)</p> <p>④船揚場42隻(R2年47隻→5隻減)</p> <p>⑤物揚場4隻( R2年度4隻 増減なし)</p> <p><b>【施設効用等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修室をオーナーズルームとして開放。</li> <li>・海上釣り堀の設置</li> <li>・地域イベントの支援</li> <li>・遊漁船との共存</li> <li>・ボートトレーラーの修理及び車検代行業務。</li> <li>・自主事業による収益の使途(マリーナ運用経費、職員の給与アップ、職員雇用、地域イベントの協賛等)。</li> <li>・砂浜を活用したグランピングの導入</li> </ul> <p><b>【安定的管理に必要な人員等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巡回体制(夜間及び休業日の当直はベルポート北海道の正社員で対応)。</li> <li>・職員育成及び研修(一級小型船舶操縦士、危険物取扱者フォークリフト運転、玉掛け技能講習等の積極的取得支援)。</li> </ul> <p><b>【管理経費の縮減】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部品在庫を用意し、日常点検時に確認することで軽微なうちに修繕を実施。</li> <li>・施設警備費の削減</li> <li>・自主事業との兼任による人件費の削減。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出港届出さずに出た船が帰って来たら出港届出してから出港のお願い。</li> <li>・利用者に平等に接する様にミーティングで確認している。</li> <li>・勇払商工振興会に加入。昨年に続きトライアスロン大会や勇払納涼祭が中止となったため連携した取り組みは実施出来なかった。</li> <li>・朝、夕の巡回時や、定期的な施設の点検にて施設の損傷状況を確認し早期発見に努めた。</li> <li>・利用者の拡大については、R2年度の契約艇数156隻、R3年度契約艇数142隻と14隻の減。所有者の高齢化が進み船を手放す方が増加している。</li> <li>・研修室の使用予定ない時は、オーナーズルームとして解放、勇払の野鳥の写真を展示し一般の方々にも楽しんでいただいている。</li> <li>・令和3年10月に2日間の試験営業を実施。問題点の解消を図り</li> <li>・令和4年6月ごろのオープンに向けて準備を進めている。</li> <li>・例年勇払町内会、勇払商工振興会などとともにトライアスロン大会に協力しているがコロナ禍で大会が中止になり出来なかった。</li> <li>・遊漁船は、燃料売り上げと修理の依頼などがあつた。遊漁船と良好な関係で共存できる環境になっている。</li> <li>・自主事業で修理は行っているが車検代行業務は依頼なし。</li> <li>・自主事業による収益の使途としてマリーナ運営経費に運用</li> <li>・事業化に向けた調査を継続しています。</li> <li>・巡回当直員は、ベルポート北海道の正職員4名で対応。</li> <li>・マリーナ職員として必要な研修として、一級小型船舶操縦士、危険物取扱者、フォークリフト運転、玉掛け技能講習等やインストラクター資格取得支援。</li> <li>・日常点検等に合わせて、ダメージが深刻にならない軽微状態な時に補修を実施。</li> <li>・マリーナ施設の夜間警備は自前のスタッフで行うことにより人件費の削減に努めています。</li> <li>・経費節減ため効率的な運用に努めている。</li> </ul>

**【その他】**

- ・気象・海象情報の速やかな提供及び出艇禁止判断。
  - ・災害や事故防止、緊急時の対応、安全講習会の開催。
  - ・個人情報保護。
  - ・社員教育、地域貢献や連携等
  - ・法令遵守(年1回職員へマリーナ運営に必要な法令等の講習会開催)
- ・日々の気象・海象の情報提供、緊急時や災害等に備えて安全講習会を実施する。・法令等の遵守のため職員に必要な講習会を開催している。

**7 事業計画のうち未実施の事業**

無し

**8 配置人員**

計 画	実施状況
総括責任者 1 名	総括責任者 1 名
支配人 1 名	支配人 1 名
ヤード・経理職員 6 名	ヤード・経理職員 5 名
警備職員 3 名	警備職員 4 名
合 計 11 名	合 計 11 名